

Compact large milling machine for dual flush-to-kerb milling.
路面切削機 W 200 Hi



WIRTGEN

路面切削機 W 200 Hiの特長

02
03

4 | 機械フレーム

- > **パーフェクトな視界性**
くびれデザインボディで切削端へのすぐれた視認性。
- > **ラクラク回送**
コンパクトな機体と最大1,100kgの追加ウェイト(オプション)調整で回送もラクラク。

3 | エンジンステーション

- > **切削ドラム速度3段切り替え**
3段階速度切り替え式切削ドラムで様々なアプリケーションで理想的なパフォーマンス。
- > **負荷制御変速ファン**
エンジン温度に応じた変速ファンで、低燃費・低騒音。

2 | 電気システム

- > **緊急時操作**
電気油圧パワーバックによる緊急時機械昇降機能。
- > **カメラシステム**
最大6基、2画面(オプション)のカメラシステム。
- > **ジョブデータ**
正確なジョブデータ記録機能。

1 | レベリング

- > **様々なセンサーオプション**
レベルプロ自動レベリングシステムを標準装備し、様々なセンサーオプションで正確に切削深さを制御。
- > **切削深さインジケータ(Milling Depth Indicator)**
スクレーパブレードとサイドプレートの高さ差分により計算される切削深さインジケータをレベルプロディスプレイに表示。
- > **ドラム前スキャナー**
超音波センサーで切削ドラム前の路面をスキャンニング。
- > **切削施工自動制御システム**
切削施工開始時の自動姿勢制御機構や、負荷に応じた走行速度制御を搭載。



3 |

8 |

51

オペレータプラットフォーム

- > **多機能ジョイスティック**
走行、操舵、操作モード選択、機体昇降、コンベア機能オンオフなどを操作する多機能ジョイスティック。
- > **エルゴノミック**
エルゴノミックデザイン、バックライト付きオペレータパネルにより、疲れ知らずで生産的な作業。
- > **キャノピ**
伸縮式サイドパネル付きキャノピで雨天でも作業可能。
- > **機体平行姿勢制御**
作業時・回送時を問わず、自動で機体姿勢を常に地面に平行に制御。

61

コンベアシステム

- > **広角スイング**
左右60°の広角スイングで積込み作業を最適化。
- > **大容量搬送能力**
大容量のコンベア積込み能力とそれを支える強靱な駆動機構で高効率な積込み作業。
- > **バキュームカuttingシステム(VCS)**
作業環境、視界性を向上するVCS集塵機構。
- > **ロック機能付き折畳式コンベア**
メカニカルロック機構付き折畳式コンベアで素早い回送。



71

切削ドラムユニット

- > **サイドシフト切削ドラムユニット**
切削ドラム左右400mm油圧サイドシフトで、両側ゼロクリアランス切削。
- > **HT22クイックチェンジツールホルダシステム**
高効率、実証済みのHT22クイックチェンジツールホルダシステムを標準装備。
- > **右側サイドプレートリフト420mm**
右側サイドプレートは420mm昇降し、縁石際の深堀切削が可能。
- > **負荷制御散水システム**
切削パフォーマンスとビット冷却機能を最適化する自動散水調整機構。
- > **切削ドラムターニングデバイス**
エンジン停止時でもビット交換作業を容易にするドラムターニングデバイス。

81

走行駆動

- > **油圧式トラックチェーンプリテンションing**
トラックチェーンテンションの油圧式自動調整機構で理想的な走行駆動。
- > **走行駆動制御**
電気式インテリジェントトラックコントロールシステム。
- > **トラック速度調整機構**
トラクションを最大化し、摩耗を極小化する電気式トラック速度調整機構。
- > **4軸フローティング機構**
4軸フローティング機構で理想的に機体姿勢を安定化。





日々のオペレーションに

最大のフレキシビリティ。

ヴィルトゲン大型路面切削機W 200 Hi。様々な施工環境に最大のフレキシビリティで対応する多機能機械としての完璧な設計。切削ドラムサイドシフト機構搭載。ユーザーの仕様に正確にフィットするデザイン。革新的。現場ニーズへのマッチング。高い生産性。ヴィルトゲンの豊富なアプリケーション・ソリューションノウハウ。お客様に最大のフレキシビリティを提供します。



切削ドラムハウジングは油圧機構で左右400mmずつサイドシフトします。

超フレキシブル大型切削機

両側ゼロクリアランスは成功への王道

ウィルトゲンW 200 Hiは切削幅2.1mで大型の道路補修工事をすばやく、経済的にこなします。特に、例えば道路交通に対して逆走ができないなどの、限られたスペースでの大規模切削プロジェクトに最適の選択肢です。それはW 200 Hiの特長として、右側だけでなく両側ゼロクリアランス切削が可能であるからです。

更に、W 200 Hiの切削ドラムユニットは油圧駆動で合計800mmサイドシフトし、障害物を避けながらの切削作業も容易に遂行できます。

その他の革新的な特長として、多様な現場で最大の切削パフォーマンスを引き出す3段階切削ドラム速度調整機構、経済性を追求するWIDRIVE(ヴィードライブ)機械マネジメントシステム、レベルプロ自動レベルリングシステム、VCS集塵システムが装備されています。

1 |



2 |



1 | W 200 Hiの特長は左右両側ゼロクリアランス。

2 | 大型路面切削機でも包括的カメラシステムを搭載することにより、オペレータに完璧な視界性を提供します。

限られた空間でも高い生産性

08
09

フレキシビリティがカギ

左右両側ゼロクリアランスにより、機械を反転させることなく縁石際まで切削できます。これはとりわけ高速道路などロジスティクスの最適化が要求される場面で効果的で、積み込みトラックも交通方向に沿って素早く安全に現場への進入、離脱ができます。

W 200 Hiは狭い道路や都市交通など、スペースの限られた空間でもらくらく仕事をこなします。そのサイドシフト式切削ドラムで水栓や街灯などの障害物を簡単にかわすことができます。左右両側サイドプレートは最大420mmリフトアップするため、縁石際でも深堀切削が可能です。現場を選ばず適切なパフォーマンスを発揮するため、ハイパワーディーゼルエンジンを搭載しています。





コストを抑えて、売上拡大

3段階切り替え式切削ドラム速度

燃料消費、切削パフォーマンスを最適化し、W 200 Hiの効率性を向上させるインテリジェント設計の特長として、切削ドラム速度をオペレータプラットフォームから調整することができます。これにより、多様な現場状況やいかなるアプリケーションでも最適な切削パフォーマンスを確保します。

表層切削などの標準的な現場ではW 200 Hiは中速で稼働させます。広範囲な薄層切削では高速を使用し、最もコストを抑えて且つハイパフォーマンスが要求される現場では低速が正しい選択であり、燃料消費やビットの摩耗低減を確保します。

切削施工種類に応じた切削ドラム速度切替え。



低速: 深堀切削



中速: 表層切削、薄層切削等



高速: ファインミリング



A close-up photograph of the rear section of a Wirtgen W 200 Hi tracked harrow. The machine is primarily white with grey accents and features two prominent orange corrugated hoses. The brand name 'WIRTGEN' is printed in large white letters on the grey upper housing. Below it, the model 'W 200 Hi' is visible on a white panel with orange stripes. The machine is equipped with a complex hydraulic system, including various hoses, valves, and a control panel with several buttons and a red emergency stop button. The background shows a metal fence and green foliage.

WIRTGEN

広範囲なアプリケーション -

フルコントロール。

コマンドを出せばいつでも稼働OK。様々な自動機能が複数個所から操作可能。エルゴノミックデザインでシンプルに明確に配置されたW 200 Hiのオペレータパネル。本当に重要な操作ポイントのみに集中でき、トップパフォーマンス&クオリティを実現。



クイック制御

楽な操作でハイパフォーマンスと高い生産性

シンプルさがW 200 Hi操作のモットー。以前オペレータが操作していた多くのタスクをWIDRIVE(ヴィードライブ)機械管理システムに対応させて、オペレータの制御操作量を極小化。操作スイッチは明確に配置され、非言語シンボルで表示。オペレータの手にフィットし、操作ミスを減らします。

外部パネルで地上オペレータも機械を素早く簡単に操作可能。更にわかりやすく構成されたカラーコントロールスクリーンには機械の重要な操作パラメータが常に表示され、また革新的でユーザーフレンドリーな診断システムで簡単な操作を実現。これらにより短いトレーニング期間でW 200 Hiを楽に直感的に乗りこなすことができます。



1-2 | 操作パネルは左右対称に2基搭載。

3 | ディスプレイスクリーンにはリアルタイム表示で情報をオペレータに提供。

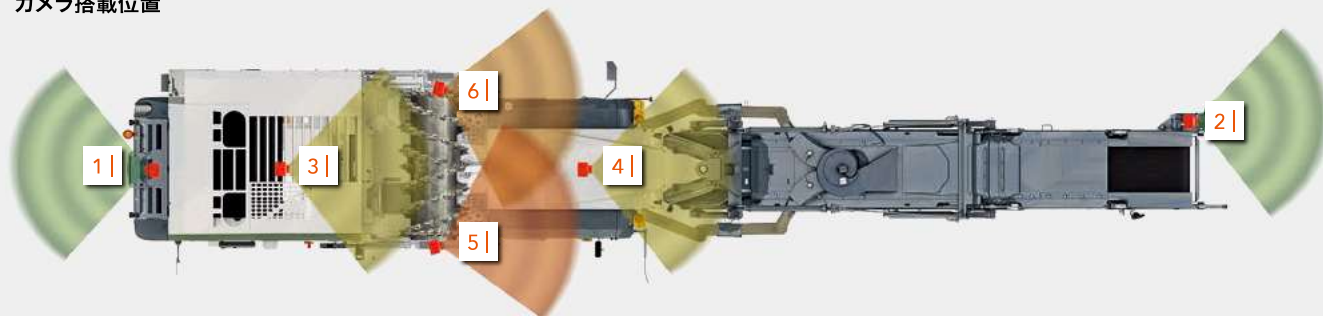
周囲の画像情報を常に表示

ジョブデータやカメラ画像を一目で確認

多機能コントロールスクリーンは操作パラメータやメンテナンス情報をわかりやすく表示します。ユーザーフレンドリーな診断ツールはクリアなイルミネーションで診断プロセスをサポートします。また切削施工中のログデータ連続記録機能ももう一つの有用な特長です。さらに、予め切削対象物密度と切削幅を入力することにより、制御システムが切削廃材の分量、面積、積込みトラック台数を自動計算し、情報を表示します。これらのジョブデータは日々の生産性情報を蓄積しやすくサポートします。制御スクリーンはカメラモードに切り替えられ、重要な施工状況をモニタリングすることができます。

2基または最大6基(オプション)のカメラと高解像度カラースクリーンが装備可能です。カメラ6基搭載の場合、モニタースクリーンが1基追加となり、同時に2画面表示ができます。

カメラ搭載位置



1 | 後部



2 | コンベア先端



3 | スクリーバ



4 | 中央前部



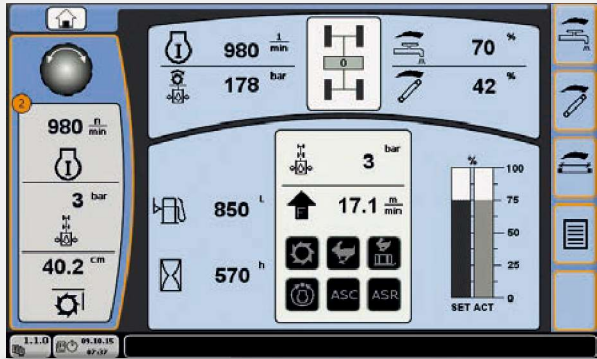
5 | 右側前部



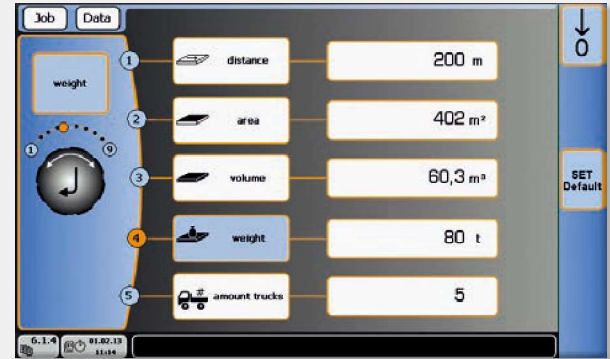
6 | 左側前部



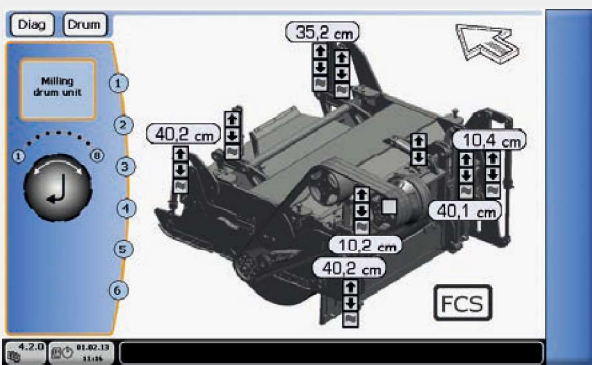
操作パラメータ画面



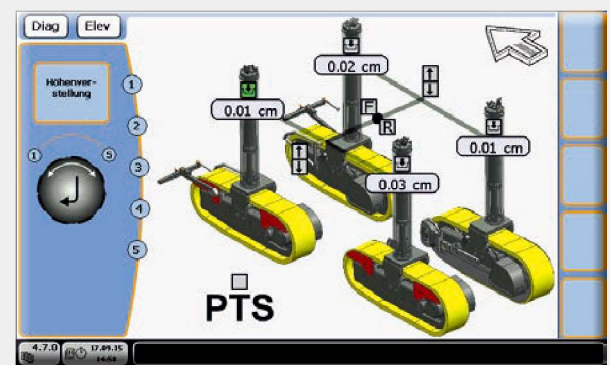
ジョブデータ画面



切削ドラムユニット診断画面



昇降機能診断画面



切削作業に集中

16
17

エルゴミックな位置調整式操作パネルおよびコンフォートシートで、立っても座っても完璧な視界性で操作できます。



パーフェクトな視野

W 200 Hiは巧みな視界性コンセプトを提供し、ワンマンでも操作ができるように設計されています。とりわけスレンダーなくびれデザインボディーで、切削端部、クローラトラックユニット、そしてサイドプレートへの障害のない視界性を実現しています。さらにコントロールパネルはオペレータの視界を遮らないよう個別に位置調整可能です。シートは高さ調整可能な上、スイングアーム構造により操作パネル方向や、機械端部外へ張り出して移動させることもできます。

くびれデザインボディーで、防振プラットフォームから切削端部へのパーフェクトビュー。レールは外側へスライドできます。

これらのユーザー個人個人に対応する様々な調整オプションすべての組み合わせで、立っても座ってもオペレータの完璧な視界性を確保します。またオペレータプラットフォーム全体を防振構造としており、更にエンジン自体も防振マウントで、オペレータへの振動の影響を極小化します。

現場の状況または天候により、キャノピは左右にそれぞれ別々に拡張可能です。



レベルプロ: 独自のレベリングテクノロジー

正確な切削成果

ヴィルトゲン独自開発の高精度レベリングシステムは、路面切削機に特化したプログラムをベースとしたレベルプロです。システムはレベルプロパネル、コントローラ、各種センサーで構成されます。切削深さ、横断スロープや超音波センサーなど、さまざまな種類のセンサーが自動レベリングシステムに統合され、レベルプロパネルにはキーパラメータがクリアに表示されます。例えば、2つのアクティブセンサーの信号による目標値と実際値、および1つのパッシブセンサーからの数値を、施工中継続的にスクリーンに表示します。さらにスクレーパプレートとサイドプレート位置の差分から算出される切削深さインジケータを表示し、実際の切削深さのモニタリングが可能です。また、メモリー機能で設定値の保存、再読み込みの便利機能も搭載しています。



レベルプロスクリーン

自動オン/オフ

設定

画面切り替えボタン

目標値

目標値増減

実際値

キャリブレーション

コントローラ出力表示

シリンダー昇降

メモリー1

メモリー2







効率性がものをいう。

言うまでもなくパフォーマンスは重要。そして経済性も両立しなければならない。このためW 200 Hiはパワフルで経済的なディーゼルエンジンを搭載。またそれを最大限に効率化するための独自技術。それこそが革新的なWIDRIVE(ヴィードライブ)機械管理システム。

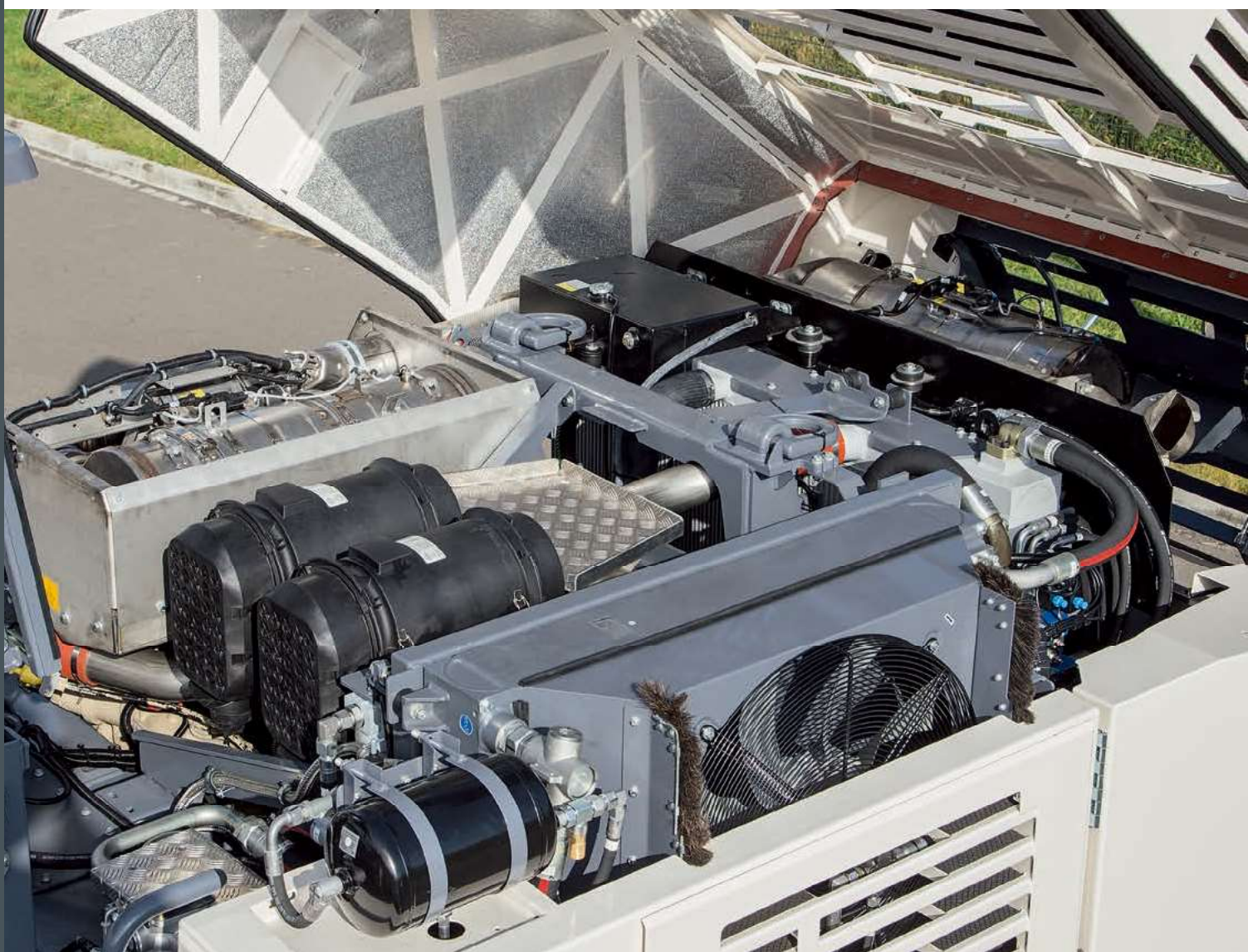
困難な現場を遂行し、 かつ燃費を抑える。

ハイパフォーマンスエンジン技術と最適化された 環境対応

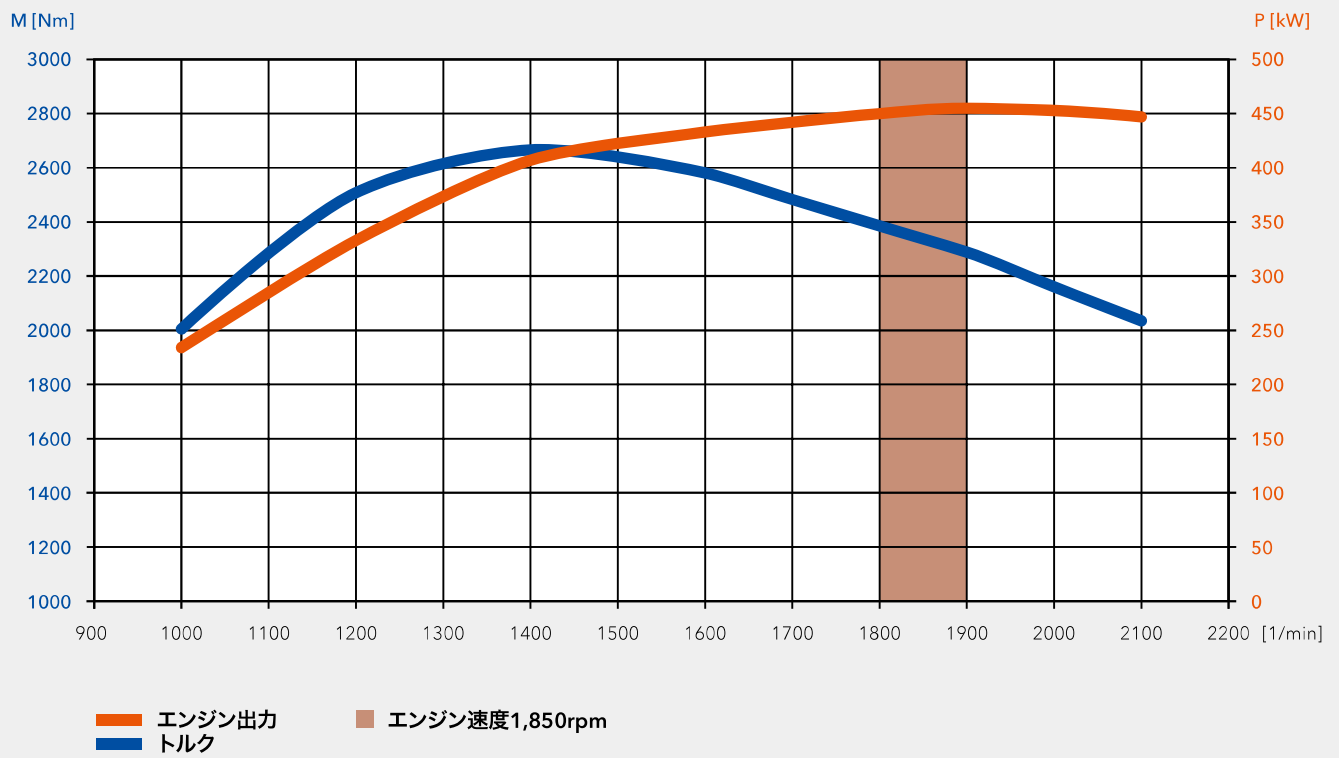
W 200 Hi搭載エンジンは独自技術で極めて環境性能が高く、厳しい排出ガス基準のEC Stage 4/US Tier 4fに対応。

W 200 Hiはパワフルで経済的なエコディーゼルエンジンを搭載。さらに完全電気制御のWIDRIVE(ヴィードライブ)機械管理システムで、エンジンを最適な出力・トルクレンジで稼働させ、燃料消費および稼働コストを著しく低減します。

効果的な排出ガス浄化装置として、W 200 Hi搭載のエンジンは2ウェイ触媒コンバータ、ディーゼルパーティクルフィルタおよびSCR触媒コンバータを装備。WIDRIVE(ヴィードライブ)機械管理システムでフルロードでもコンスタントなハイパフォーマンスレベルを確保。W 200 Hiの稼働コストはこのインテリジェントディーゼルエンジンコントロールで更に低減されます。



W 200 Hiエンジン性能曲線







様々な切削施工に

際立つ操作性。

切削現場での毎日のルーティーン。それは限られたスペースでの素早い転回操作。小さな回転半径。悪条件な地表面での切削、走行。W 200 Hiのルーティーン作業。革新的なヴィルトゲン技術で機械の操作はピンポイントの正確さで思い通り。更に全輪駆動設計が理想的なトラクションを実現。ディテールに至るまで完璧さを追求しました。



4つのクローラは広角ステアリング機構であり、機体はおどろくほど小さく旋回できます。

ISC - 地面をしっかりとグリップ

小さな回転半径と正確な操舵性

タイトカーブ、交差点、都市部の道路において、回送時または切削時に関係なく、コンパクトな W 200 Hiはその小さな回転半径で正確な操作が可能。

クラブステアリングで正確な切削端部位置決めができます。

これは油圧全輪操舵システムのみならず、切換可能な操舵モード、各クローラトラックの独立昇降システムや無段階速度調整システムが寄与するものです。

特筆すべきはISC(インテリジェントスピードコントロール)電気式クローラトラック速度制御機構。これは電気式トラクション制御機構、各クローラトラックの独立速度制御機構と最適化された走行駆動の3つの特長で構成されています。



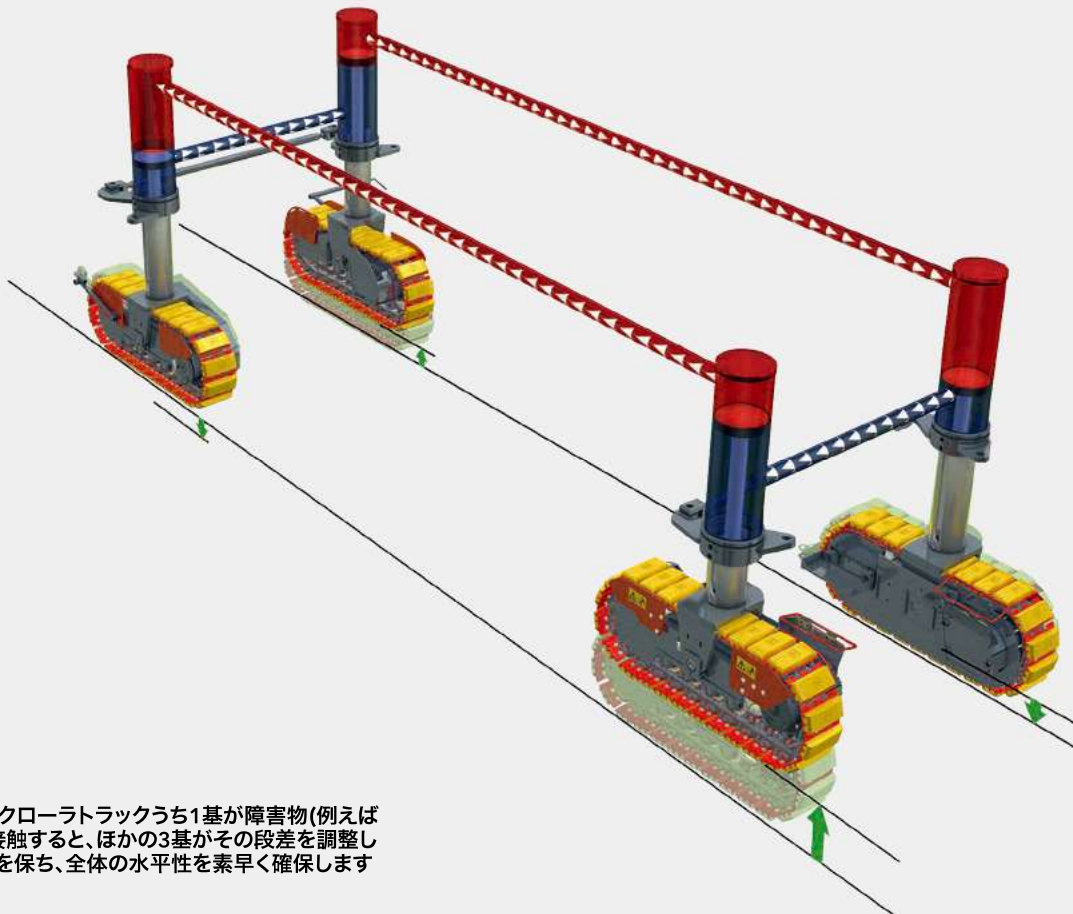
PTS – 未来へ駆動する インテリジェントマシン

最高の機械安定性

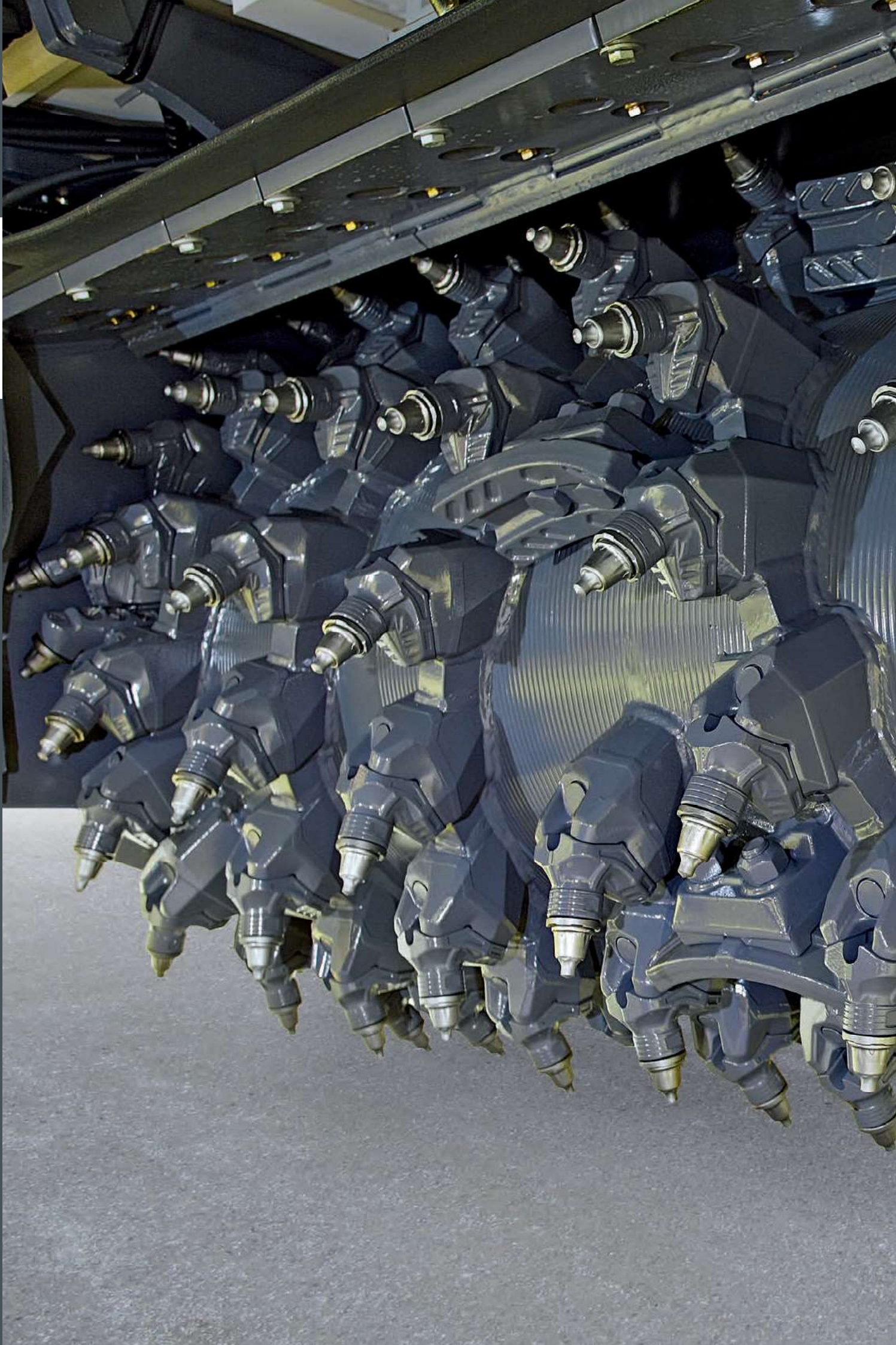
独自技術のPTS自動水平姿勢制御機構で、要求された作業深さに正確に対応し、オペレータの負荷を著しく軽減します。PTSとはParallel To Surfaceの略であり、機体を自動的に動的プロセスで路面に平行に制御することを意味します。フロントおよびリアのクローラトラックがそれぞれの平行バランスを保ちながら均等に降下し、PTSシステム構成のひとつである4軸フローティング機構で、地面の不陸に対して素早く正確に機体姿勢を修正します。

このようにPTSはこれまでオペレータが手動で調整が必要だった多くの手間を削減します。

自動で路面切削機の姿勢を路面と平行に制御します。



切削施工中にクローラトラックうち1基が障害物(例えば切削端部)に接触すると、ほかの3基がその段差を調整して高さの水平を保ち、全体の水平性を素早く確保します



A close-up photograph of a large industrial cutting drum, likely used for road construction. The drum is covered with numerous cutting tools, each with a distinct, multi-faceted design. The tools are arranged in a regular pattern across the drum's surface. The lighting is dramatic, highlighting the metallic textures and the sharp edges of the cutting tools. The background is dark, making the metallic components stand out.

切削のプロフェッショナルを

リードします。

ヴィルトゲンの切削技術による完璧設計をW 200 Hiの切削ドラムにも採用。信頼性および耐久性に優れる。更に卓越した機能性。左右両側ゼロクリアランス。従来型の標準路面切削機より更に効率性をアップして複雑な現場条件にも対応。すなわちW 200 Hiは新基準を打ち出しました。

HT22で施工現場の生産性向上

28
29

過酷な施工でも長寿命

電気油圧式ビットエクストラクタ。

ヘビーデューティHT22クイックチェンジツールホルダシステムはタフな施工条件にも耐える設計で機械のダウンタイムを減らします。極めて耐久性の高い素材であり、ビットローテーションもスムーズで、ビット交換も楽にできるなど、様々なメリットが

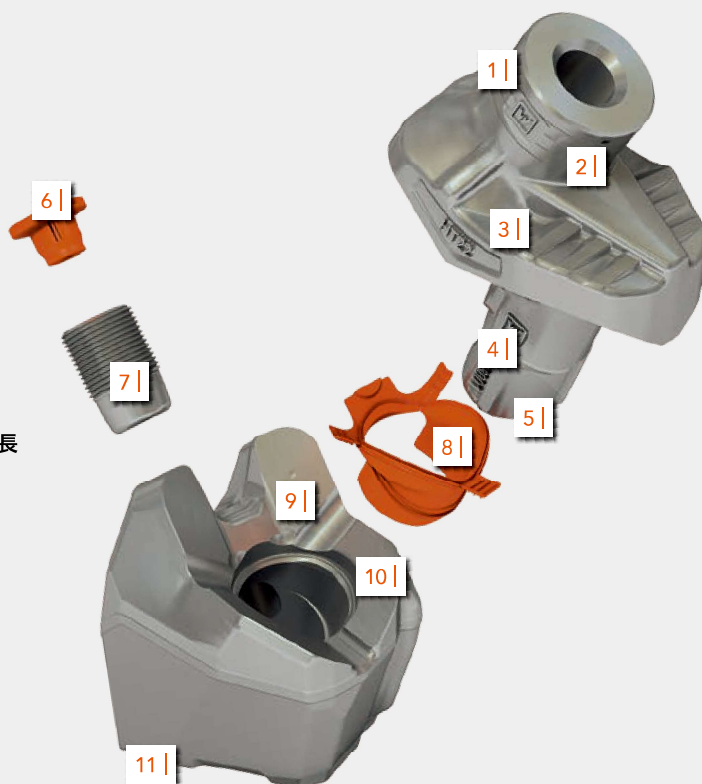
あります。ビット交換は油圧式切削ドラムターニングデバイスや、オプションで後部クローラ間に装備される追加シートでよりスムーズに実施できます。

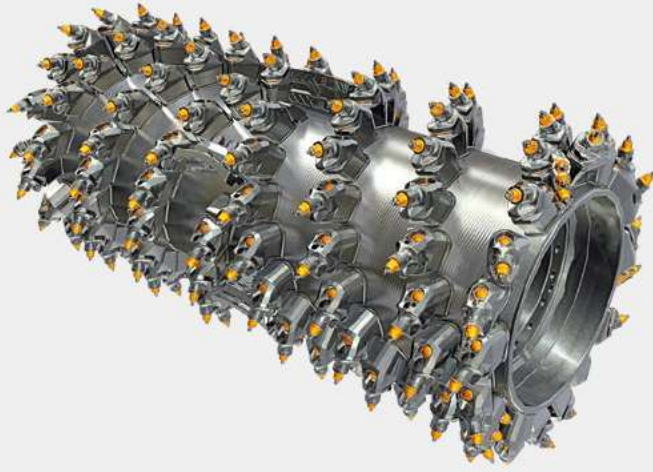
切削ビットの交換は手動もしくは空圧式エクストラクタで行います。オプションの電動油圧式エクストラクタはエンジンが停止していても楽にビットを取り外すことができます。



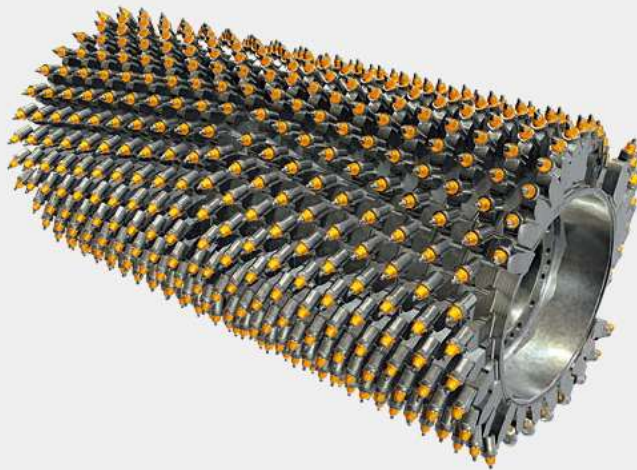
HT22クイックチェンジツールホルダシステム

- 1| 長いウェアネック
- 2| 5mm間隔ウェアマーク
- 3| 大容量ウェアポディー
- 4| 強度アップ最適角度設計のシャンク
- 5| 高耐久大径シャンク
- 6| ボルトヘッド保護プラグ
- 7| ヘビーデューティリテイニングボルト
- 8| シーリング
- 9| ホルダトップ部でホルダボトム部を完全保護
- 10| トップ、ボトム間の大型接合面でボトム部のライフタイム伸長
- 11| 確実なビットローテーションをねらいとして最適化した溶接結合部





標準切削ドラム
切削幅 2,100 mm
切削深さ 0 to 300 mm
ビットライン間隔 15 mm



ファインミリングドラム
切削幅 2,100 mm
切削深さ 0 to 30 mm
ビットライン間隔 6x2 mm

切削幅2.1m。 最大切削深さ300mm

多彩なアプリケーション

W 200 Hiには標準切削ドラムとファインミリングドラムの2種類が搭載可能。いずれも切削幅は2.1mで互換性があります。

標準切削ドラムはとりわけ個々の舗装層の切削や路盤出し作業に適しています。更に切削面に舗装面とのインターロッキング効果の高い表面テクスチャを形成します。ファインミリングドラムを搭載すれば、薄層舗装施工に最適な緻密な表面テクスチャを形成します。また舗装表面の轍や凹凸のレ

ベリング補正や、グリップ力向上や平坦性の回復、表面塗装はがし等にも利用されます。

多彩なアプリケーションレンジで稼働範囲の広いW 200 Hiは、極めて効率性の高い機械です。



両側ゼロクリアランスで 常に交通フロー方向に切削

デュアルフラッシュカット

W 200 Hiは右側だけでなく左側もゼロクリアランスを実現した大型路面切削機で、路端の安全柵、縁石や建造壁際まで寄って切削作業が可能。W 200 Hiはとりわけ、転回ができない狭い小路や、交通フロー方向に対して逆走ができない現場などで威力を発揮。左右関係なく、機械のどちら側であっても道路端部まで寄っていきます。

典型的なアプリケーションとしては、2車線道路で両側に安全柵が設置してあり、片側開放で切削施工する場合。W 200 Hiは左右どちら側でも安全柵際まで寄って切削作業が可能であり、スペースがなくて転回できなくても問題ありません。廃材積みトラックも危険な転回をする必要がなく、交通フロー方向にそって安全に現場への進入、離脱が可能。



切削ドラムを右に油圧シフトし、W 200 Hiは右側安全柵際まで寄って、交通フローに沿って切削施工。



切削ドラムを左に油圧シフトし、W 200 Hiは左側に設置したコーン際まで寄って、転回することなくそのまま切削施工。

その次のステップとして左側通行レーンについても、同じ交通フロー方向に沿って修繕作業を継続。

切削ドラムユニットは 800mmシフト

32
33

切削ドラムユニットは左右それぞれ400mmずつシフトします。



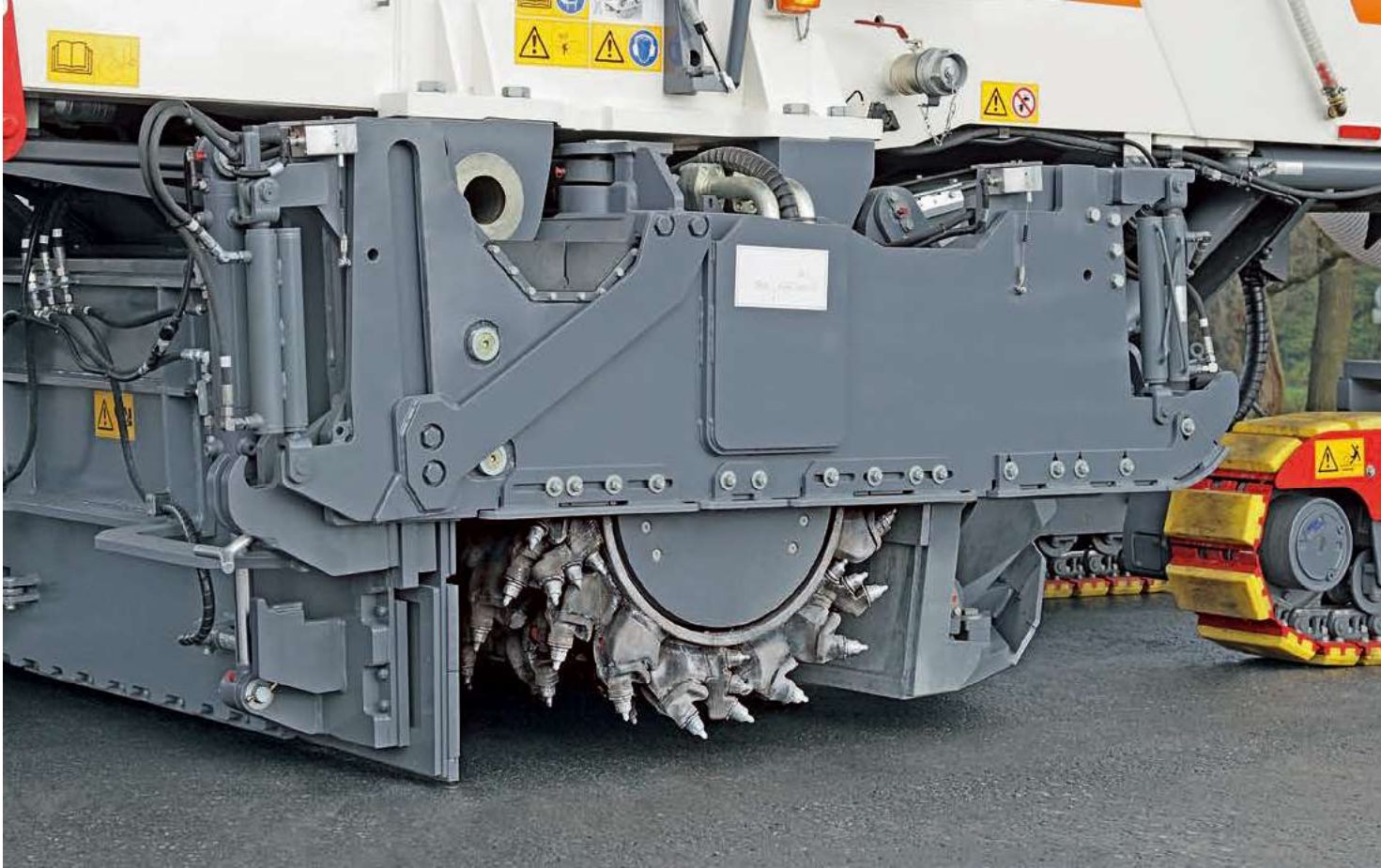
狭い現場での成功のカギ

W 200 Hiに搭載している切削ドラムユニットは左右それぞれに400mmずつ油圧駆動でシフト。利点としては、切削施工中にオペレータが正確に切削端部ルート进行调整し、マンホール、水栓、街灯などの障害物を避けて切削することができます。

また、切削ドラムユニットをシフトすることによって切削端部とクローラトラックの位置関係を調整することも、現場状況に応じて可能。



障害物を避けて切削。



柔軟性の高い切削ドラムユニット

インテリジェントデザイン

W 200 Hiに搭載されている切削ドラムユニットは極めて柔軟な構造。左右油圧昇降式サイドプレートでそれぞれ420mmリフトアップし、路端構造物に沿った正確な切削作業が可能。すなわち、縁石上にサイドプレートを乗せてセンシングしながら、両側とも端部に沿った深堀切削もできます。

スクレーパブレード昇降も油圧式で、全てまたは一部の廃材を掻き取って積んだり、切削溝内にそのまま廃材を残したりすることも可能。また損傷防止の自動機構として、リフティングコラムを上昇させると、グラデーションビーム、スクレーパ、サイドプレートも自動的に上昇する機構となっています。

スクレーパの両端にはサイドスライドエレメントが装備されており、切削施工中でも切削ドラムをサイドシフトできます。

サイドプレートは左右どちらともそれぞれ420mmずつリフトアップできます。

単位:mm







完全制御の積込み

オペレーション。

全体の安定した機能性を確保するには、あらゆるディテールに完璧を追求する必要があります。W 200 Hiのコンベアシステム。ハイパフォーマンス積込みコンベアでいかなる現場状況でも切削廃材を一気に排出。常に柔軟性、信頼性が高く、正確、そして効率的。

最大の積込みパフォーマンス

36
37

1 | 両側60°ずつの超広角スイングで柔軟な廃材積込み。



2 | オプションの「ストップ&ゴー」シグナルで、夜間でもトラックドライバーに静かに合図できます。





作業状況にかかわらず信頼性の高い積込み

W 200 Hiはパワフルで成熟した技術のコンベアシステムを搭載。これは数多くの有用な特長に裏打ちされており、特に超広角スイングや幅広ベルト、昇降調節式グラデーションビームやベルト速度調整機構は現場で遭遇する様々な状況に柔軟に対応します。

また、切削施工一時中断時にはインテリジェントWIDRIVE(ヴィードライブ)機械管理システムのコストセーブ機能が作動し、機械が後進する際や回送モードに切換えると、自動的にコンベア走行を停止します。更には例えば積込みトラックの入れ替え時や機械走行停止の際はエンジン回転もアイドルリング速度になります。

ベルト速度無段階調整で排出能力を制御。

-  ベルトスピード高速
-  ベルトスピード低速



バキュームカuttingシステム (VCS)集塵装置で作業環境改善

クリーンジョブ

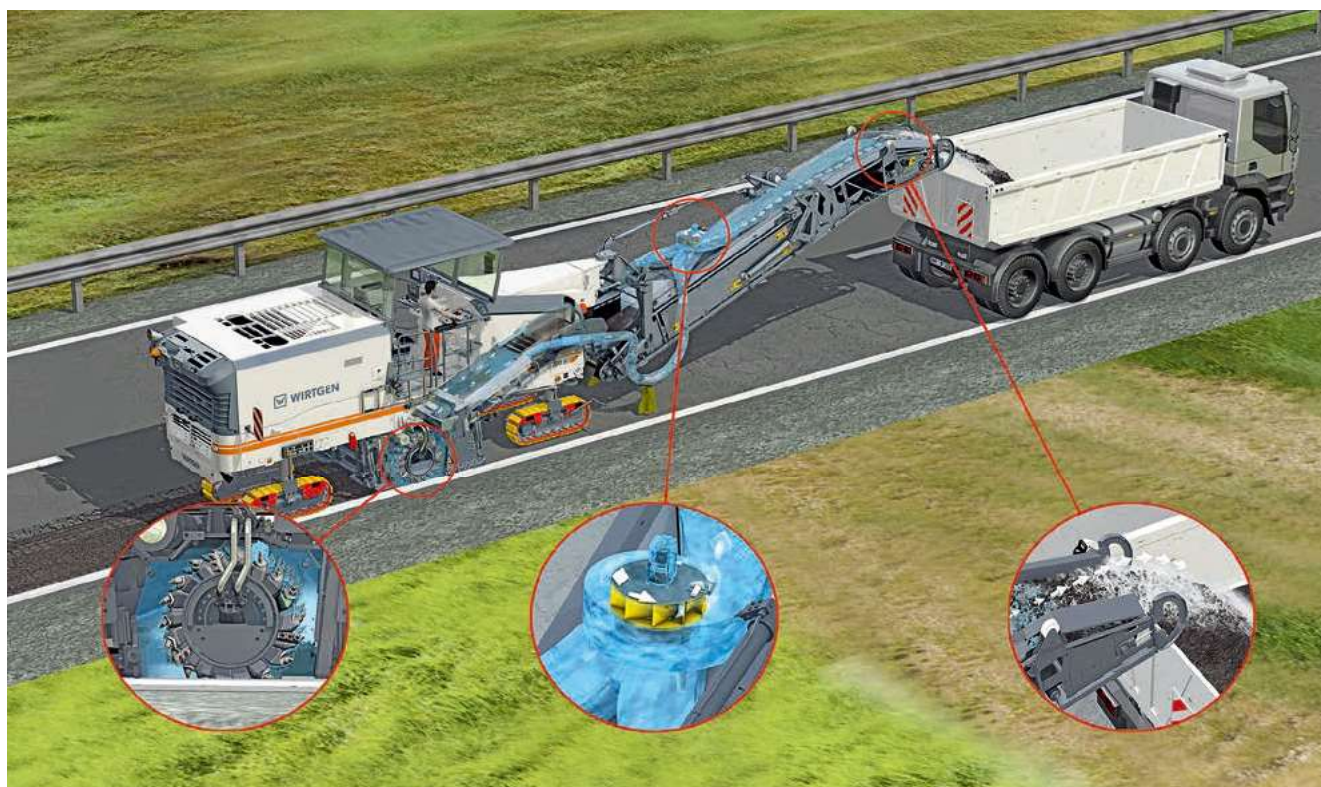
W 200 Hi設計の際、特に気を配ったのはオペレータクルーの健康面への影響です。このため、微細粉塵を抽出するバキュームカuttingシステム (VCS)集塵装置をオプションで路面切削機に取り付けられるよう設計しました。作動原理はシンプルで、切削ドラム内に負圧をかけることにより、そこで発生する空気と蒸気を抽出し、ホースを介してコンベアに移送し、切削廃材とともに排出する仕組みです。言うまでもなく、機械オペレータおよび地上アジャスト作業員の作業環境の空気、視界性を改善し、作業条件やパフォーマンスを著しく向上させます。

また、各コンポーネントへの汚染も減少するため、エンジンエアフィルタ等の交換頻度も下がり、部品コストの削減にもつながります。



遠心ファンで機械側部のホースを介して微細粒子を抽出します。

VCS集塵装置は昼夜を問わず、切削端部への視界を確保します。







稼働準備 は万端。

ヘビーデューティ設計の機械コンポーネント。かんたん回送。効果的な灯火システム。らくらくメンテナンス。毎日の切削作業でいつでも稼働準備が整っていることを最重要課題として設計。W 200 Hiは明日もまた新たな成功へといざないます。



ボタン一つでエンジンカバー油圧開閉。

クイックメンテナンス で生産性アップ

安心のオペレーションへ

油圧開閉式エンジンカバーおよび両側大開口サービスパネルでメンテナンスに必要なすべてのコンポーネントにアクセスできます。メンテナンスポイントはグループごとに、アクセスしやすく明確に配置。機械自動診断システムで各バルブ、センサー、

卓越した灯火システムで夜間でも素早く効果的に作業ができます。

制御コンポーネントをモニタリング。予備ビット、工具、器具、高圧洗浄機の収納スペースも広く装備しています。

夜間施工も抜群

数基の作業灯およびLEDランプで構成される灯火システムがオプションで搭載可能で、作業に重要なエリアを照らします。更にバックライト付きコントロールパネルで夜間でもオペレーターが見やすく操作できます。



さあ次の現場へ

回送高さはたったの2.9m

W 200 Hiの回送はとて簡単で、次の現場に到着後すぐに稼働準備に入れます。コンベア折り畳みシステムで回送しやすく全長を短縮できます。

キャンピも油圧折り畳み方式で、回送時高さは2.9mです。オプションの追加ウェイトは必要に応じて取り外し可能で、最大回送重量を軽減できます。

強固なラッシングラグで機械を安全にトレーラに固縛したり、クレーンで吊り上げたりすることも可能です。

1 | 折り畳み式コンベアで機械全長を短縮できます。

2 | キャンピをたたんだ状態での積み込み - トレーラにフィットします。





完璧な視界性、低騒音そして低燃費がウィルトゲンW 200 Hi開発時のハイレベルな環境意識の証明です。この大型路面切削機はWIDRIVE(ヴィードライブ)機械管理システム、VCS集塵システムなどの技術で環境への影響を極小化します。

良好な環境バランス。



技術仕様

44
45

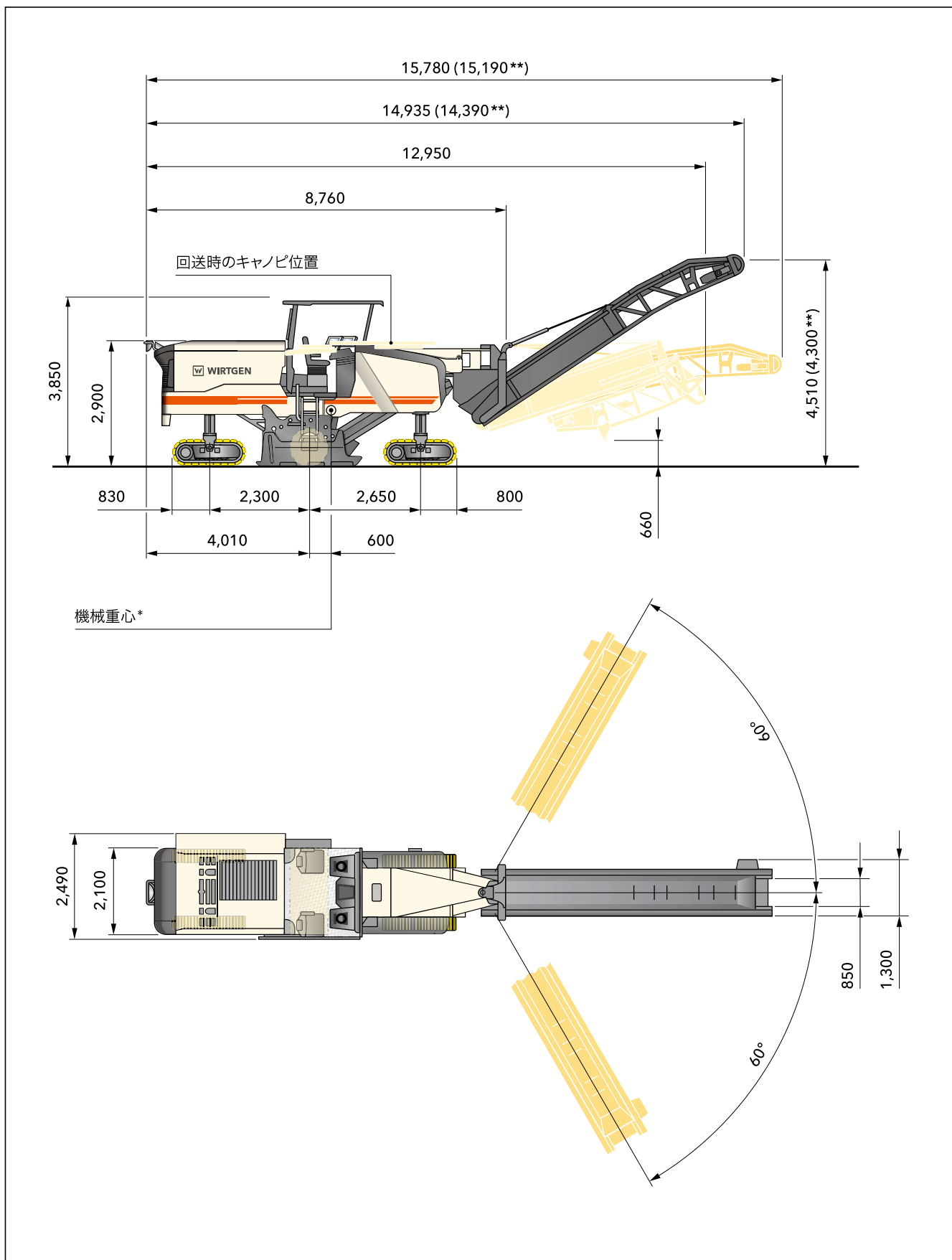
切削ドラム	
切削幅標準	2,100 mm
切削深さ*1	0-300 mm
切削ドラム径(含ビット)	900 mm
エンジン	
メーカー	CUMMINS
型式	QSX15
冷却方式	水冷式
気筒	6
定格出力(2,100 min ⁻¹)	447 kW/600 HP/608 PS
最大出力(1,900 min ⁻¹)	455 kW/610 HP/619 PS
排気量	15 l
定格出力時燃料消費	116 l/h
標準的な現場での燃料消費	46 l/h
排気ガス基準	EU Stage 4 / US Tier 4f / 国内オフロード法少数生産車
電気システム	
電源	24 V
タンク容量	
燃料タンク	830 l
AdBlueタンク	70 l
作動油タンク	400 l
水タンク	3,000 l
走行能力	
施工時・回送時走行速度	0-85 m/min (5 km/h)
クローラトラック	
前後クローラトラック(L x W x H)	1,630 x 260 x 590 mm
積込コンベア	
第1コンベアベルト幅	800 mm
第2コンベアベルト幅	800 mm
コンベア排出能力理論値	375 m ³ /h

*1=許容差と摩耗により、最大切削深さは表示値と異なることがあります。

機械重量	
乾燥重量	27,800 kg
CE基準運転重量*2	29,800 kg
最大運転重量(満タン)、切削幅2,100mm	34,220 kg
タンク充填物重量	
水タンク	3,000 kg
燃料タンク(比重0.83kg/l)	690 kg
AdBlueタンク(比重1.1kg/l)	77 kg
その他重量増減	
オペレータとビット	
オペレータ	75 kg
ビット5箱分	125 kg
搭載分ビット	30 kg
オプション切削ドラム(FB: 切削幅、HT: ホルダシステム、LA: ビット間隔)	
切削ドラム FB2,100 HT22 LA18ビット169本	- 325 kg
オプション追加機器	
コンフォートシート	250 kg
キャノピ	280 kg
キャビン	570 kg
VCS集塵装置	220 kg
追加ウェイト	1,100 kg

*2=機械重量はタンク容量半分+オペレータ(75kg)+搭載分ビット

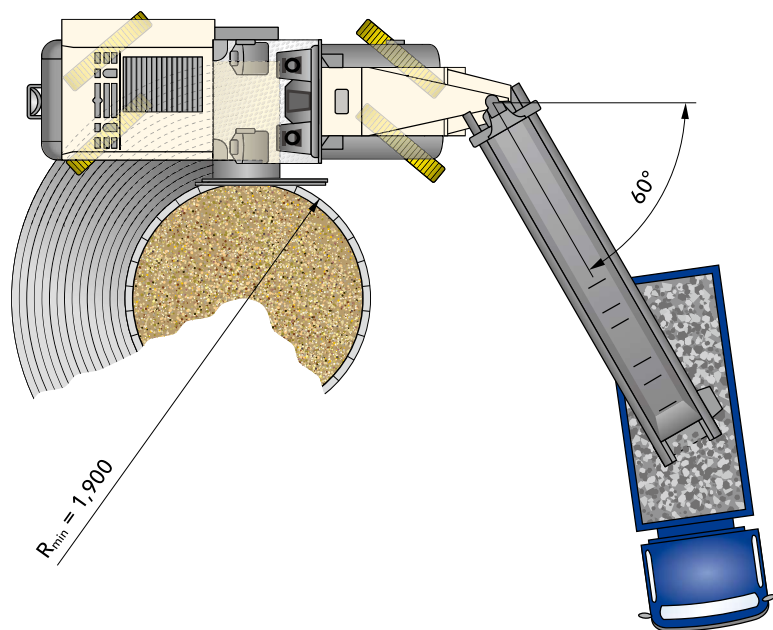
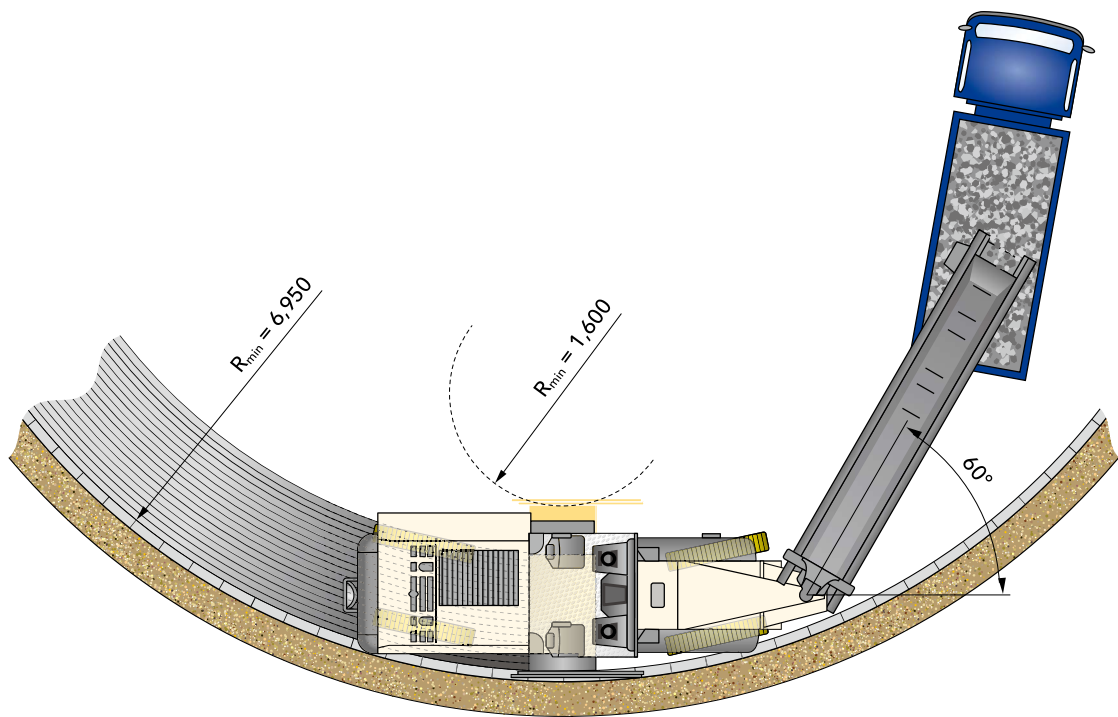
寸法



寸法単位mm

* = CE基準運転重量およびコンベア展開時

** = ショートコンベア搭載時(日本標準仕様)



標準装備

ベースマシン	
機械本体及びエンジン	■
くびれボディ機械フレーム	■
油圧開閉式防音エンジンフード	■
エアコンプレッサ	■
緊急時シリンダ機能電気駆動機構	■
温度変速式冷却ファン	■
ビット収納コンパートメント	■
切削ドラムユニット	
切削ドラムハウジング FB2100	■
切削ドラムハウジング左右油圧シフト駆動機構(左右各400mm。計800mm)	■
切削ドラム油圧駆動機構	■
切削ドラム3段変速。オン・オフ機能付き	■
油圧昇降式グラデーションビーム(第1コンベア連動)	■
ロック機構付き油圧作動式スクレーパブレード	■
油圧昇降式サイドプレート 左右420mmクリアランス	■
切削ドラムハウジング内3分割散水スプレーバー	■
切削ドラム	
切削ドラムFB2100 HT22 LA15 ビット190本	□
廃材積み込み	
手動/自動コンベア速度調整	■
第1コンベア散水システム	■
排出コンベアスイング角度±60°	■
排出コンベア、7,900 mm長、850 mm幅	□
機械及びレベリング制御	
マルチファンクションディスプレイ	■
ディスプレイ内蔵診断システム	■
切削負荷自動制御システム	■
地上アジャストスタッフ用外部操作パネル2基	■
レベルプロ自動レベリングシステム	■
スロープセンサ	■

- = 標準装備
- = 標準装備(オプション変更可)
- = オプション装備

オペレータスタンド	
防振オペレータプラットフォーム	■
コントロールパネル位置調整機構	■
左右スタンドステップ	■
ロックつきコントロールパネルカバー	■
ミラー前方2か所、後方1か所	■
オペレータスタンド、シングルスタンディングシート付	□
標準外部ミラー	□
車体昇降機構	
PTS自動水平姿勢制御	■
ISCクローラトラック速度自動調整機構	■
4軸連結サスペンション機構	■
ステアリングモード切換システム	■
EPSポリウレタントラックパッド	■
その他	
ハロゲンライト5基及び切削ドラム部LEDライト4基	■
ウェルカム&ゴーホームライト	■
工具箱	■
緊急停止スイッチ6基	■
高圧散水システム、18bar、67 ℓ/min	■
欧州型式認証	■
機械後部給水ポート	□
クリームホワイト RAL 9001 標準色塗装	□
24Vハロゲンライトパッケージ及び回転灯	□

■ = 標準装備
 ◻ = 標準装備(オプション変更可)
 □ = オプション装備

オプション装備

切削ドラムユニット	
FCSドラム用台車 FB2000 - FB2200	<input type="checkbox"/>
切削ドラム	
切削ドラムFB2100 HT22 LA18 ビット169本	<input type="checkbox"/>
廃材積込み	
排出コンベア、7,900 mm長、850 mm幅、油圧折り畳み式装置付	<input type="checkbox"/>
ショートコンベア、7,300 mm長、800 mm幅、油圧折り畳み式装置付	<input type="checkbox"/>
VCS集塵装置	<input type="checkbox"/>
機械及びレベリング制御	
片側ドラム前超音波スキャンセンサー	<input type="checkbox"/>
両側ドラム前超音波スキャンセンサー	<input type="checkbox"/>
片側ドラム前超音波スキンスキーセンサー	<input type="checkbox"/>
両側ドラム前超音波スキンスキーセンサー	<input type="checkbox"/>
追加レベルプロディスプレイ	<input type="checkbox"/>
マルチプレックス予備装備センサーソケット4基	<input type="checkbox"/>
マルチプレックス3ウェイ 右側超音波センサー2基	<input type="checkbox"/>
マルチプレックス3ウェイ 両側超音波センサー4基	<input type="checkbox"/>
レーザー・レベリング基本装備(送信機は含まず)	<input type="checkbox"/>
3Dレベリングインターフェース	<input type="checkbox"/>
レベルプロ切削深さインデックス表示	<input type="checkbox"/>
オペレータスタンド	
大型保管庫及びスタンディングシート	<input type="checkbox"/>
オペレータコンフォートシステムキャビン	<input type="checkbox"/>
シグナルライト付き折畳みミラー	<input type="checkbox"/>
電気油圧折畳み式キャノピ	<input type="checkbox"/>
足元温風ヒータ	<input type="checkbox"/>
カメラ2基	<input type="checkbox"/>
追加カメラ4基+追加モニタ1基	<input type="checkbox"/>

- = 標準装備
- = 標準装備(オプション変更可)
- = オプション装備

その他	
水タンク充填用油圧ポンプ	<input type="checkbox"/>
指定色1色(RAL指定)塗装	<input type="checkbox"/>
指定色2色(RAL指定)塗装	<input type="checkbox"/>
指定色複数色(RAL指定)塗装	<input type="checkbox"/>
24V パワフルLEDライトパッケージ及び回転灯	<input type="checkbox"/>
追加ウエイト 1,100 kg	<input type="checkbox"/>
後部大型保管庫	<input type="checkbox"/>
電気式燃料プレヒータ	<input type="checkbox"/>
高圧洗浄機、150 bar、15l/分	<input type="checkbox"/>
油圧式ビットイジェクタ	<input type="checkbox"/>
空圧式ビットイジェクタ・インサータ	<input type="checkbox"/>
ビット交換作業用シート	<input type="checkbox"/>
5.00mホース付き燃料給油ポンプ	<input type="checkbox"/>

= 標準装備
 = 標準装備(オプション変更可)
 = オプション装備



WIRTGEN GmbH
Reinhard-Wirtgen-Str. 2 · 53578 Windhagen · Germany
Phone: +49 (0)26 45/131-0 · Fax: +49 (0)26 45/131-392
Internet: www.wirtgen.com · E-Mail: info@wirtgen.com

